

「共感が資本となり、活動が生まれる共感資本社会とは？」

～ソーシャルキャピタルの積み上げによる社会創造～

(講演概要)

これからの社会により重要となってくるのは、社会や組織における”関係性の資本”になります。現代社会に何が起きているのかを、社会や組織の中の資本をざっくり次の3つ分けて考察をしていきます。

- ・エコノミックキャピタル (経済的資本)：モノ、カネの資本
- ・ヒューマンファンダメンタルキャピタル (人的資本)：人間性の資本
- ・ソーシャルキャピタル (関係性資本)：共感や信頼の資本

資本主義経済において、グローバルの共通のものさしがエコノミックキャピタルのみであったため、どの組織もエコノミックキャピタルの最大化のみを追求してきました。その結果ヒューマンキャピタルやソーシャルキャピタルが毀損され、持続可能な社会や組織経営に影を落としているのが現在です。そんな中で、”個”の発信により共感が生まれ、そこから関係性が構築され、様々な活動が生まれてくる社会が実現されつつあります。エコノミックキャピタルだけに依存しない、ヒューマンキャピタルやソーシャルキャピタルまで含めた持続可能な社会をどう創造していくのかについてお話をします。

(講演者プロフィール)

岩波 直樹

株式会社 eumo 取締役 ユーモアカデミーディレクター

一般社団法人 ユーダイモニア研究所 理事

株式会社 ワークハピネス Co-Founder

大学卒業後、富士銀行（現みずほ）入行。

2002年ワークハピネスを共同創業。”世界中の組織を WorkHappiness 溢れる組織に変える”というミッションを掲げ、人材開発・組織開発領域において経営コンサルティングを展開。

2017年社団法人ユーダイモニア研究所の共同発起人として立ち上げ、理事に就任。ポスト資本主義、SDGs や ESG 投資、ティール組織など新パラダイムへの萌芽が起きているこの社会において、次の文明社会を創造してくための研究に取り組む。

2018年11月～2019年6月、内閣府知財戦略本部”価値共創タスクフォース”委員に就任。大企業のオープンイノベーションおよびこれからの社会についての知見と具体的アクションを促進する報告書「ワタシから始めるオープンイノベーション」をまとめる。

2019年株式会社 eumo 立ち上げに参画。同7月取締役就任。”共感資本社会の実現を目指す”という理念のもと、目に見えない”共感”という価値を資本により豊かな社会を創造するために事業に取り組む。eumo Academy Director として、ひとの人間性の発達や認識の拡大をもたらす場の提供を行う。

大企業や官僚組織において講演およびコンサルティング実績多数。